

平成25年度大阪府委託研修事業「大阪府民間社会福祉事業従事者等資質向上研修」実施計画

科目	研修テーマ 注：網掛けのテーマは、人権に関わる研修テーマ	概要	対象	実施 予定月	
福祉サービスの倫理と基本理念	福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理	利用者本位の福祉・介護サービス 福祉・介護サービス事業で求められる倫理	高い倫理性に支えられた、利用者本位のサービス提供を実現するため、福祉・介護サービスの理念を日常のサービス提供現場に反映し、運営環境を整えていく方法等について考える。	管理者	6月
	福祉・介護サービスの理念とそれに携わる者の倫理	利用者本位の福祉・介護サービス 福祉・介護サービス従事者に求められる職業倫理	高い倫理性に支えられた、利用者本位のサービスを提供していくために、福祉・介護サービスの理念を基本的に理解するとともに、福祉・介護サービスに携わることの社会的意義と役割、そして従事者に求められている高い倫理性について学ぶ。	一般職員	7月
	<共同開催> 地域における事業所の役割と多職種連携 - 地域で高齢者を支えるために(仮称)		高齢者が可能な限り住み慣れた地域や自宅で日常生活を営んでいくことができるよう、高齢者のニーズに応じた医療・介護等の各サービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムが進められている。利用者を支える支援者のそれぞれの役割と地域における協働の実践について考える。	管理者	9月
	<共同開催> 障害者総合支援法 - 障がい者支援を考える(仮称)		平成25年4月1日から、地域社会における共生の実現に向けて、「障害者自立支援法」を「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」とし、障害者の定義に難病等を加え、重度訪問介護の対象者の拡大、ケアホームのグループホームへの一元化などが実施されることとなった。新たな法律の理解を深め、障がい者支援を考える。	管理者	12月
	高齢者と障がい者の権利擁護	様々な人権問題について考える 高齢者・障がい者の権利擁護	事業者が利用者の人権と尊厳を大切に、より良いサービスを提供していくため、認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等について理解を深める。	管理者	7月
	高齢者の権利擁護	様々な人権問題について考える 高齢者の権利擁護	人権についての理解を深めながら、認知症などのために判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等の理念に基づいて、財産管理や身上監護を通して本人の保護を図ろうとする成年後見制度に対する理解を深める。	一般職員	9月
	障がい者の権利擁護	障がい者の自己決定の尊重について 障がい者の権利擁護	障がい者に対する理解を深め、障がい者の自立や地域生活の支援について学ぶとともに、知的障がい、精神障がいなどのために判断能力が不十分な方の自己決定の尊重や残存能力の活用等の理念に基づいて、財産管理や身上監護を通して本人の保護を図ろうとする成年後見制度に対する理解を深める。	一般職員	8月
	障がい者を地域で支えていくために	障がい者施策の課題・問題点と今後の動向 当事者が地域で暮らすためには	障害者基本法改正法や障害者虐待防止法が成立し、今後さらに見直しが進められる障がい者施策の方向性について理解を深め、地域生活支援や、社会参加等、障がい者が地域で安心して暮らし続けるための支援のあり方について学ぶ。	管理者	7月
	高齢者虐待防止法活用の基本的視点		平成18年から施行の「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律(高齢者虐待防止法)」について、基本的な理解を深めるとともに、虐待への対処と防止、従事者に求められている役割・責務について考える。	一般職員	6月
	高齢者虐待事例への基本的アプローチ		虐待は人権を著しく侵害する行為であり、事業者には利用者の権利擁護に努めることが求められている。しかし、虐待にいたる要因は様々であり、問題を多角的に捉え、広い視野から虐待に対応していくことが必要である。本研修では、虐待にいたるメカニズムを考えながら虐待を未然に防ぐための支援のあり方について考える。	一般職員	7月
	認知症高齢者への虐待を防止するために		高齢者虐待の多くは、認知症高齢者に対して行われることも少なくなく、多くは認知症の方への理解不足から起こりうるものである。虐待を未然に防ぐ認知症高齢者の支援のあり方について考える。	一般職員	1月
	障害者虐待防止法の基本的理解		平成24年10月1日から施行された「障害者虐待の防止、障がい者の擁護者に対する支援等に関する法律(障害者虐待防止法)」について、基本的な理解を深め、虐待への対処と防止、従事者に求められている役割・責務等について考える。	一般職員	11月
	障がい者虐待事例から考える支援のあり方 - 虐待を未然に防止するために -		障がい者施設などにおける虐待事例を踏まえながら、虐待にいたるメカニズムを考えながら、虐待を未然に防ぐために支援のあり方等について考える。	一般職員	12月
	医療と介護の連携を進めるために - 介護従事者に必要な医学的知識 -		医療ニーズの高い要介護者や重度な要介護者が増加し、介護と医療が連携し地域で支えていく、医療と介護の連携が進んでいる。そこで、連携していく上でのポイントとして、介護従事者が医学的な知識を有することが求められている。医療関係者と共通の理解のもと、ケアをすすめていくために必要な医学的知識について学ぶ。	一般職員	1月
	医療と介護の連携を進めるために - ケアマネジャーに求められる病院との連携・入院時の役割 -		ケアマネジャーは、医療側の情報を在宅側に伝達し、支援者間で情報を共有してケアを行っていく上で重要な役割を担っている。今回の法改正により、これまでの入院時情報連携加算、退院退所加算が見直され、緊急時等居宅カンファレンス加算が新設されたことで、ケアマネジャーが医療との連携で発揮する自身の役割を改めて確認する。	一般職員	12月
	医療と介護の連携を進めるために - 在宅ターミナルケアをすすめる上でのポイント -		在宅でターミナル期を過ごしたい、緩和ケアを受ける高齢者が増加し、介護と医療が連携し地域で支えていくことが求められている。在宅ターミナルケアにおいては、在宅医療体制の確保だけでなく、利用者とその家族の持つ多様なニーズに応え、支えていかなければならない。本研修では、介護サービス従事者の役割について理解を深め、在宅ターミナルケアをすすめるためのポイントを学ぶ。	一般職員	2月
	認知症の基礎知識 認知症の医学的理解		増加する認知症高齢者のケアが社会的課題となっているが、本研修では、認知症の原因や症状、治療方法など、認知症についての基本的理解を深め、よりよいケアのあり方を考える。	一般職員	6月 11月
	認知症の基本的理解 行動心理症状とケアの基本		認知症高齢者と接するには、認知症を理解することが重要で、認知症の症状には中核症状とそれに伴って現れる行動・心理症状がある。後者の症状は、周囲の関わりやケアの影響が大きいことが特徴で、対応の仕方により改善されることもある。なぜその症状が起こるのかを考え、これからの認知症ケアのあり方を考える。	一般職員	12月
	認知症の人と家族への支援	様々な人権問題について考える 認知症の人と家族の求めているもの	認知症高齢者を介護する家族に対する理解を深め、福祉・介護サービス事業者に期待される家族支援の役割と課題について考える。	一般職員	2月
	障がい者が地域で暮らすために	障がい者施策の今後の方向性 当事者が地域で暮らすためには	障害者自立支援法をはじめとする障がい者施策の今後の方向性について理解を深め、地域生活支援をはじめ、社会参加、就労支援等、障がい者が地域で安心して暮らし続けていくために何を求めているのか、また何が必要なのかについて学ぶ。	一般職員	2月
訪問介護計画の意義と作成のポイント		利用者の自立支援に向けて、訪問介護計画のもつ意義と役割について理解を深め、計画の作成プロセスとポイントについて学ぶ。また、モニタリングの方法等についても学ぶ。 受講対象：サービス提供責任者	一般職員	6月 11月	
訪問介護記録の役割と書き方のポイント		介護記録は、利用者の変化をとらえ、利用者本位のよりニーズに合った適切なサービスを提供していく上で重要であるばかりでなく、ケアの内容・方法等を事業所内で共有し事業所全体におけるスキルの向上、ケアの均質化を図る上でも欠かすことのできない重要な書類である。介護記録のもつ意味を理解し、書き方のポイントについて学ぶ。	一般職員	8月 11月 1月	

平成25年度大阪府委託研修事業「大阪府民間社会福祉事業従事者等資質向上研修」実施計画

科目	研修テーマ 注：網掛けのテーマは、人権に関わる研修テーマ	概要	対象	実施 予定月
リスク マネ ジメン ト	事業運営におけるリスクマネジメント	事業におけるリスクは幅広い範囲において想定されるが、特に介護事故は最も想定されるリスクであり、その影響は多大なものがある。介護事故に関する判例や事例をもとに、介護事故における事業者・職員の注意義務や責任について理解し、サービス提供過程における事故の未然防止や、万が一にも発生した場合の対応について学ぶ。	管理者	9月
	訪問系介護サービスにおけるリスクマネジメント	訪問系サービスにおけるリスクマネジメントの特徴は、利用者の家(事業所と離れた場所)で、しかもヘルパーが一人という状況で、いわば密室のような状況で起こる。もし、事故が起きたときにヘルパーはどう対処すべきか。また、ヒヤリハットがあった場合の報告についてはどうすべきかを踏まえ、事故発生時の対応上の留意点等について学ぶ。	一般職員	2月
	高齢者施設(有料・サ高住等)におけるリスクマネジメント	高齢者施設におけるリスクは、特に施設内での介護事故であり、施設側への責任が大きく追求される。施設内事故における法的責任についての知識を深め、事故発生時の対応、事故防止のための具体的な対応策について学ぶ。	一般職員	10月
	リスクマネジメントと介護記録	介護事故が起こり、そのサービス提供に問題があったのではないかと過失が問われた場合に、サービスの妥当性を示す根拠となるものが介護記録である。介護記録は、より良いサービス提供、事業所内での情報の共有だけでなく、リスク回避に対しても重要な役割を果たす書類である。ヒヤリハット、事故、訴訟の視点から、有効な記録の書き方を学ぶ。	一般職員	12月
	苦情への対応と苦情から学ぶもの - 事業所に求められる対応やサービスの内容・質の改善のために -	利用者の権利意識が高まる中で事業者への増加している苦情の対応方法を学ぶとともに、苦情を事業所の運営方法や提供するサービスの内容・質の改善に繋げていくための取り組み方法等について学ぶ。	管理者	11月
	苦情解決の大切な視点と苦情から学ぶもの	様々な場面で発生する苦情に対してどのように対応すればよいのかを具体的に学ぶとともに、苦情を未然に防ぐために日頃から講じておくべき取り組みについて学ぶ。	一般職員	9月 3月
	個人情報管理マニュアルの見直し・点検	個人情報保護法が施行されて数年経ち、保護の体制はすすんできている状況にあるが、しかし個人情報漏洩等の事故が起こり報道が絶えない。事業所における個人情報保護は万全の体制にあるか今一度、体制を点検し、見直すポイントを学ぶ。	管理者	1月
	福祉・介護サービス従事者に求められる個人情報保護	個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであり、従事者は個人情報の性格と重要性を十分に認識して、適正な取扱いを厳格に実施することが必要である。本研修では、利用者情報を取扱っていく上で遵守すべき法令等について理解し、現場においてどのように対処すべきか学ぶ。	一般職員	8月
	介護サービス事業者求められる法令遵守	法令遵守と事業運営の透明性の確保に向けた業務管理体制の整備、法令遵守のために、事業所として取り組むべき事柄、管理者として必要な心構え等について学ぶ。	管理者	10月
	福祉・介護サービス従事者に求められる法令遵守	福祉・介護サービスの財源は、公費(税、保険料)によって賄われる公益性の高い制度であり、事業者にはより高い水準の法令遵守と事業運営の透明性の確保が求められる。本研修では、法令遵守の重要性を理解し、取り組むべき事柄や心構え等について学ぶ。	一般職員	1月
	感染症予防対策講習会	感染症の発生を未然に防止し、また不幸にして発生した場合にその影響を最小限に止めることは、利用者に安全・安心な福祉サービスを提供するために不可欠な取り組みである。食中毒の発生が懸念される季節を前に、その原因や対策、防止法等について学ぶ。	一般職員	6月 (2回)
感染症予防対策講習会	感染症の発生を未然に防止し、また不幸にして発生した場合にその影響を最小限に止めることは、利用者に安全・安心な福祉サービスを提供するために不可欠な取り組みである。インフルエンザの流行期を迎えるにあたり、その注意喚起を行うとともに衛生管理等の取り組み方法について学ぶ。	一般職員	11月 (2回)	
組織 運 営 管 理	介護サービス事業の経営と労務管理	法人理念・目標を達成するための質の高い人材の安定的確保を図っていく上で、人事・労務管理が不可欠である。本研修では、安定的・継続的な事業運営と組織の活性化、効率性をあげるために求められる人事・労務管理について、具体的事例等を踏まえながら、その基本的なポイントと手法について学ぶ。	管理者	2月
	介護サービス事業者における人事評価とキャリアパス	人事評価制度の構築は、質の高い人材の安定的確保につながり、法人運営についても重要なことである。「介護職員処遇改善交付金」を活用したキャリアパスの設計とそのポイントを学ぶ。	管理者	8月
	介護サービス事業所の管理者求められる役割とリーダーシップ	管理者の役割として重要なことは、職場全体の方針や目的を理解し、それを具体化するための方策を検討、実施し、チームをまとめていくリーダーシップを発揮できる力が求められる。管理者としての役割を理解し、リーダーシップを発揮できる方法を学ぶ。	管理者	6月
	職場におけるメンタルヘルスクア対策	利用者に対し質の高い満足していただけるサービスを提供し提供するためには、従業員が健康で生き生きと働いてもらうことが何より重要であり、そのための働きやすい環境づくりが求められている。本研修では、職場におけるメンタルヘルスクア対策の基本的なポイントと手法について学ぶ。	管理者	10月